

第39回 日本看護科学学会学術集会

ヒトと人間の科学を看護へ ～時空を超える我々を知り、看護学を別次元へ発展させよう～

2019 11/30土→12/1日 学術集会長：石垣 和子(石川県立看護大学 学長)

特別講演

知られざるヒトの適応機構の解明 ～フィールドワークからの挑戦～

パプアニューギニア高地には、サツマイモを主食とし、タンパク摂取量がきわめて少ないにもかかわらず、タンパク欠乏にともなう臨床症状を呈さない人々が暮らしていることが知られています。

低タンパク適応メカニズムの探索的研究を通してヒトの適応機構を知り、ヒトの理解を広げ、深めていきましょう。

日時

2019年11月30日(土) 9:30～10:20

会場

石川県立音楽堂(第1会場 コンサートホール)

講師

梅崎 昌裕 (東京大学大学院)

東京大学大学院医学系研究科 人類生態学教室教授



座長

石垣 和子 (第39回日本看護科学学会学術集会 学術集会長)